

いえーる 住まいチャット利用規約

この規約は、iYell 株式会社（以下「当社」といいます。）が提供するクラウド型チャットサービス「いえーる 住まいチャット」の利用に関する条件を定めるものです。

第1条（定義）

- 1 「本規約」とは、いえーる 住まいチャット利用規約 のことをいいます。
- 2 「本サービス」とは、当社が提供する いえーる 住まいチャット に関するすべてのサービスをいいます。
- 3 「契約者」とは、本サービスを利用する個人もしくは法人であり、本サービスにつき当社と契約している方をいいます。
- 4 「管理者」とは、本サービスを利用するユーザーのうち、アカウント ID を管理する方を指します。管理者は契約者が本サービスの利用を認めた第三者の招待、登録及び解除等の管理権限を有します。
- 5 「ユーザー」とは、契約者および管理者を含む本サービスを利用するすべての方をいいます。
- 6 「プライバシーポリシー」とは、当社のプライバシーポリシー (<https://iyell.co.jp/privacy>) をいいます。
- 7 「フリープラン」とは、本サービスを1つの契約につき本サービスの契約者のみ、もしくは本サービスの契約者と複数人のユーザーが無料で利用する利用形態をいいます。
- 8 「ビジネスプラン」とは、本サービスを1つの契約につき本サービスの契約者と複数人のユーザーが有料で利用する利用形態をいいます。
- 9 「エンタープライズプラン」とは、本サービスを1つの契約につき本サービスの契約者と複数人のユーザーが有料で利用する利用形態で、ビジネスプランと異なる機能が設けられたものをいいます。
- 10 「各プラン」とは、フリープラン、ビジネスプラン及びエンタープライズプランの総称をいいます。なお、各プランのユーザーは事業のために本サービスを利用しているものとみなします。
- 11 「フリープランユーザー」とは本規約に基づきフリープランの契約者が本サービスの利用を認めた第三者をいいます。
- 12 「ビジネスプランユーザー」とは本規約に基づきビジネスプランの契約者が本サービスの利用を認めた第三者をいいます。
- 13 「エンタープライズプランユーザー」とは本規約に基づきエンタープライズプランの契約者が本サービスの利用を認めた第三者をいいます。
- 14 「有料プラン」とは、ビジネスプランおよびエンタープライズプラン等、有料で利用できるプラン形態の総称をいいます。

15 「月間契約」とは、有料プランのうち、本サービスの1ヵ月分のご利用料金をお支払いいただくことで開始される本サービスの1ヵ月間の契約をいいます。

16 「年間契約」とは、有料プランのうち、本サービスの1年間分のご利用料金をお支払いいただくことで開始される本サービスの1年間の契約をいいます。

第2条（契約成立）

本サービスへのお申込は、本サービスへのお申込画面 (<https://sumaichat.iyell.jp/login>) にて行うことができます。本サービスの利用申込をしていただき、当社から契約者情報管理画面もしくは電子メールその他の方法において本サービスの利用開始日を表示することをもって当社が申し込みを承諾したものとし、契約成立となります。

第3条（本サービスの内容）

本サービスは住宅に関連する事業を営む個人もしくは法人または住宅の売却、購入、賃貸に関わる個人が不動産ビジネスに利用するチャットです。本サービスに関して提供される各プランの内容は、各プランのご案内 (<https://products.iyell.jp/sumai-chat/price.pdf>) に記載されます。

第4条（本規約およびプライバシーポリシーへの同意）

1 ユーザーは本規約、プライバシーポリシー及び法令の定めに従って本サービスを利用しなければなりません。

2 ユーザーは、本サービスを実際に利用することによって本規約およびプライバシーポリシーに同意をしたものとみなされます。

3 本サービスにおいて本規約とは別にマニュアル等に定めがある場合、ユーザーは本規約のほかにマニュアル等の定めにも従って本サービスを利用しなければなりません。マニュアル等において、本規約と異なる定めをした場合には、本規約の定めが優先して適用されるものとします。

4 各プランの契約者は、自己が利用を認めた第三者が本サービスの利用を開始する際に、本規約の内容およびプライバシーポリシーを説明し遵守させるものとします。

第5条（通知）

1 当社は、本サービスに関連する情報をユーザーに通知をする場合には、本サービスの Web サイト上へ掲示 (<https://sumaichat.iyell.jp/room>) もしくは本サービスに登録されたユーザーの電子メールアドレス宛てに電子メール・チャットを送信する方法など、当社が適当と判断する方法で実施します。

2 前項に基づき本サービスに登録されたユーザーの電子メールアドレス宛にメールを配信した際に、メールが何らかの事情でエラーになった場合であっても通知をしたものとみなし、この場合、当該メールアドレスへのメールの配信を止めることができますものとします。なおメー

ルが受信できなかったことおよび配信を停止することにより、ユーザーに損害が生じたとしても当社は、当社の故意又は重大な過失が認められる場合を除き、通常生じうる損害の範囲を超えた責任を負いません。

2 ユーザーから当社への連絡は、本サービスのお問い合わせページ

(<https://iyell.co.jp/contact>) からお問い合わせください。当社は、当該お問い合わせ以外の方法による連絡については、原則対応しないものとします。

第6条（プラン変更等）

契約者は、以下の各号記載のとおり、プラン変更等を行うことができます。

1 フリープランの契約者

フリープランの契約者は、ビジネスプランもしくはエンタープライズプランへ変更を行うことができます。

2 ビジネスプランの契約者

ビジネスプランの契約者は、エンタープライズプランへ変更を行うことができます。ただし、フリープランへ変更することはできません。

3 エンタープライズプランの契約者

エンタープライズプランの契約者は、他のプランへ変更を行うことができません。

4 契約期間の変更

ビジネスプランの契約者またはエンタープライズプランの契約者は、月間契約から年間契約へ、または年間契約から月間契約へ変更を申込むことができます。ただし、年間契約から月間契約への変更は、契約期間満了日の1ヵ月以上前に申し込むことができません。

第7条（利用料金）

本サービスの利用にあたり、契約者は、各プランのご案内

(<https://products.iyell.jp/sumai-chat/price.pdf>) に表示されている利用料金（基本利用料金、有料プランの追加ストレージに係る利用料金、有料プランのオプションサービスに係る利用料金その他の利用料金）を支払うものとします。

第8条（支払方法）

前条に定める利用料金の支払方法は、クレジットカード決済又はPaidによる支払いのみがご利用できます。有料プランをご契約のお客様は、申し込み時にクレジットカード決済もしくはPaid支払いのいずれかをご選択ください。

第9条（利用料金の発生日）

1 基本利用料金は、各プランの利用開始日から発生するものとし、契約期間中の本サービスの利用の有無にかかわらず、契約者は、契約期間内の基本利用料金の全額を支払うものとしま

す。なお、既にお支払いいただいた基本利用料金がある場合でも当社から契約者への返金はありません。

2 有料プランの追加ストレージ、有料プランのオプションサービス、その他料金の発生日については、当社がお客様に所定の方法で申込の受理をした旨の通知をした時点で料金が発生するものとします。なお、契約期間中の利用の有無にかかわらず、既にお支払いいただいた料金がある場合でも当社から契約者への返金はいません。

第 10 条（利用料金の支払日）

1 利用料金の支払日は、月間契約の場合、当月末日締め翌月末日払いになります。年間契約の場合、利用開始月の翌月末日に年一括払いになります。

2 前項の支払日に利用料金が当社に振り込まなかった場合、当社は本サービスの提供を停止することがあります。

第 11 条（料金改定）

当社は、契約者の承諾なく一部料金の改定を行うことができるものとし、契約者は改訂後の料金を当社指定の方法で支払うものとします。

第 12 条（支払遅延）

当社指定の方法にて決済処理ができなかった場合は、当社は、本サービスの停止または解除の手続きを取る場合があります。なお、本サービス停止後に本サービスが再開した場合は、サービス再開日から次回更新日までの残りの日数を日割り計算した利用料金をサービス開始日にお支払いいただきます。

第 13 条（ユーザーID 発行）

各プランの管理者は、複数のユーザーのアカウント ID の発行もしくは削除を契約者の管理のものと行うことができます。

第 14 条（追加ストレージ）

1 有料プランの契約者はストレージ容量追加サービスを申込むことができます。

2 ストレージ容量追加サービスの申込みを行った契約者は、いつでも、追加ストレージの変更、解約を申込むことができます。

3 契約者が追加ストレージの利用、変更、解約を行った後、当社は、当社所定の方法で申込完了通知をお送りいたします。申込完了通知が申込者に到達した時点で、申込完了となり、利用料金が発生いたします。

4 追加ストレージの契約期間は、契約中の有料プランの契約期間満了日までとし、契約者により契約期間満了の 1 カ月前までに追加ストレージの契約を終了させる旨の申し出がない限

り、月間契約の場合は1か月間自動更新、年間契約の場合は1年間自動更新されるものとし、その後も同様といたします。

第15条（登録情報）

1 ユーザーは、本サービスを利用するにあたって、情報を登録する必要がある場合、真実、正確かつ完全な情報を提供するものとします。虚偽の登録がなされたことによりユーザーに損害が生じたとしても、当社は一切の責任を負いません。

2 ユーザーは、前項で提供した登録情報に変更が生じた場合には、速やかに本サービスのお問い合わせページ (<https://iyell.co.jp/contact>) から申し出を行うものものとします。登録情報の変更がなされなかったことにより生じた損害については、当社は、当社の故意又は重大な過失が認められる場合を除き、通常生じうる損害の範囲を超えた責任を負いません。

第16条（パスワードおよび電子メールアドレスの管理等）

1 ユーザーは、電子メールアドレス並びにユーザーID およびパスワード（以下総称して、「ID等」といいます。）の管理責任を負うものとし、当該IDおよびパスワード（電子メールアドレスのID、パスワードその他の設定情報を含みます。以下同じ。）を第三者に知られるような態様で管理してはならないものとします。この義務を怠ったことによりユーザーに損害が生じても当社は一切の責任を負いません。

2 ユーザーは、パスワードを第三者から推測されにくいものに設定し、また、その後も必要に応じて、パスワードを変更する義務があるものとします。これらの義務を怠ったことによりユーザーに損害が生じても当社は一切の責任を負いません。

3 ユーザーは、ID等の使用および管理に全責任を持つものとし、管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害について、当社は一切の責任を負いません。

4 ユーザーは、ID等を当社が許可した第三者以外の者に利用させ、または、貸与、譲渡、売買、質入等を行うことはできないものとします。

5 当社は、当社の自由な判断によって、一定回数以上にわたりログインに失敗したなど、ユーザーのID等に不正利用の可能性があるかと判断した場合は、当該IDおよびパスワードを利用停止できるものとします。その場合、ユーザーは当社が定める手続に従い、利用停止の解除を行うこととします。なお、当社がこのような措置をとったことにより、ユーザーが本サービスを使用できず損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

第17条（利用環境の整備）

1 ユーザーは、本サービスを利用するために必要な機器、ソフトウェア、通信手段を自己の責任と費用において、適切に整理するものとします。

2 ユーザーは自己の利用環境に応じて、ウイルスの感染防止、不正アクセス対策及び情報漏えい防止措置等のセキュリティー対策を講じるものとします。

3 当社はユーザーの利用環境について一切関与せず、また一切の責任を負いません。

第 18 条（個人情報の取り扱いについて）

当社は、ユーザーの情報および個人情報をプライバシーポリシー (<https://iyell.co.jp/privacy>) に従って適切に取り扱います。

第 19 条（サービスの解約）

1 各プランの契約者は、当社所定のオンライン上の解約ページ

(<https://iyell.co.jp/contact>) から解約を申し出ることにより、本サービスの利用を解約できるものとします。解約日は、解約の申込みが当社に到達した日とし、当社の手続きが完了した場合には、オンライン上の解約完了画面においてその旨表示するとともに、契約者が届け出たメールアドレス宛に通知をいたします。ただし、有料プランについては、当該契約期間の 1 カ月前までに申出ることにより、本サービスの利用を解約できるものとします。

なお、有料プランで契約期間の途中の解約や利用日数の有無にかかわらず、当社が規定した契約期間分の料金は全額お支払いいただくものとし、すでにお支払いいただいた利用料金がある場合でも当社から契約者への返金は致しません。

第 20 条（サービスの中止等）

1 当社は、ユーザーに通知の上、本サービスおよび提携するサービスの全部または一部を中止または廃止することができるものとします。ただし、本サービスの全部または一部を中止または廃止する以下のような緊急の必要性がある場合は、事前の通知を行うことなく、中止または廃止をすることができるものとします。

- ① 本サービスの保守を定期的に、または緊急に行う場合
- ② 火災、停電、事故などにより本サービスの提供ができなくなった場合
- ③ 自信、噴火、洪水、津波などの天災により本サービスの提供ができなくなった場合
- ④ 戦争、変乱、暴動、騒乱、労働協議などにより本サービスの提供ができなくなった場合
- ⑤ 予想外のシステムトラブル
- ⑥ その他、運用上、技術上、当社が本サービスの一時的な中断を必要とした場合

2 当社は、ユーザーが本サービスの利用に際して法令または本規約に違反し、あるいは違反するおそれがあると認めた場合、その他の業務上の必要がある場合、あらかじめユーザーに通知することなく、本サービスの利用を制限することができます。

第 21 条（契約終了時の取扱い）

契約者による本サービスの解約、当社による契約解除、本サービスの廃止等その終了原因を問わず、契約者と当社との間の本サービスの利用契約が終了した場合、ユーザーは、当社で利用していたユーザーのアカウントに関する一切の権利、特典を失うものとし、これによりユーザ

一に損害が生じて、当社は、当社の故意又は重大な過失が認められる場合を除き、通常生じる損害の範囲を超えた責任を負いません。

第 22 条（知的財産権）

本サービスに関する知的財産権は当社および正当な権利者たる第三者に帰属し、本サービスの利用契約によってユーザーに権利が移転することはなく、ユーザーには利用権のみが付与されます。

第 23 条（権利義務の譲渡禁止）

ユーザーは、当社による事前の承諾なしに、本規約に基づく一切の権利または義務について、第三者への譲渡、承継、質入その他一切の処分をしてはならないものとします。

第 24 条（委託）

当社は、本サービスに関する業務の一部またはすべてを第三者に委託することができるものとします。

第 25 条（禁止行為）

ユーザーは、本サービスの利用に当たり、以下の行為を行ってはならないものとします。

- ① 他人の著作権を侵害する行為
- ② 他人のプライバシーを侵害する行為
- ③ 他人の名誉・信用等を侵害する行為
- ④ 犯罪的行為または犯罪的行為に結びつく行為
- ⑤ 事実に反する情報を提供する行為（他人に成りすます行為も当然含みます。）
- ⑥ 本サービスの運営を妨げたり、信用を傷つけたりする行為
- ⑦ 当社がユーザーまたはユーザーのサービスに推奨を与えるまたは後援していると、当社に無断で示唆する行為（一括送信時の問い合わせ先を当社にする行為等を含みます。）
- ⑧ 当社または第三者に対する迷惑行為（同意のない相手方または同意する可能性が低い相手に対する大量の一括送信行為等も当然含みます。）
- ⑨ 本サービスの管理するサーバーに対して、コンピュータウィルスなどの有害なプログラムを配信する行為
- ⑩ ID やパスワードを第三者に貸与その他不正に使用する行為
- ⑪ 当社に虚偽の申告をする行為
- ⑫ 第三者のために本サービスを利用する行為その他自己利用以外の目的で本サービスを利用する行為（当社と競合する事業者のために、本サービス（本サービスの API も含みます）を利用する行為、または、アクセスを許可する行為も当然含みます。）
- ⑬ 競合する製品もしくはサービスの開発を目的として本サービスにアクセスすること

⑭ 本サービスを複製、改変し、逆コンパイル、逆アセンブルし、またはリバースエンジニアリングすること

⑮ ユーザーにより、前項各号に該当する行為がなされた場合、当社は、当該ユーザーに対して、利用停止措置等をとることができるものとします。なお、利用停止措置等は、当社の判断に基づき行うことができるものとし、当社は、利用停止措置等を行った理由について、開示する義務を負いません。また、利用停止措置等に起因して生じた損害について、当社は、一切の責任を負いません。

第 26 条（当社からの解除）

1 当社は、ユーザーが前条各号、その他本利用規約に定める条項に違反した場合においては、契約者の帰属性の有無にかかわらず、あらかじめユーザーに通知することなく、即時に当該利用契約を解除することができます。

2 前項の規定によって当該利用規約が解除された場合、既に支払われた利用代金は返金いたしません。

第 27 条（免責）

1 ユーザーは、ユーザーご自身の責任において本サービスをご利用いただくものとし、本サービスにおいて行った一切の行為およびその結果について一切の責任を負うものとします。ユーザーが本サービスを利用することにより当社が損害を負った場合は、ユーザーは当該損害（合理的な金額の弁護士費用を含みます。）を賠償するものとします。

2 ユーザーは本サービスを利用して、他のユーザーとの合意事項を証拠として残そうとする場合、相手方のユーザーがご本人であるかどうか、該当の合意をする権限を保有していることを事前に確認しなければなりません。当社は権限を保有していることを確認および立証しやすくする機能を提供することはありますが、相手方のユーザーがご本人であること、または、権限の存在そのものを保証するわけではありません。

3 当社は、ユーザーに事前に通知することなく、本サービスまたは本サービスが提携するサービスの、仕様等を変更することができるものとします。

4 当社は、本サービスまたは本サービスが提携するサービスの変更、故障等により中止または終了によってユーザーに損害が発生した場合でも、当社の故意又は重大な過失が認められる場合を除き、通常生じうる損害の範囲を超えた責任を負いません。

5 本サービスを通じて、ユーザーが提供する情報については、すべてユーザーの責任のもとで発信されるものとし、その完全性、正確性、確実性、有効性、安全性等につき、当社は一切の責任を負いません。

6 当社は、本サービスまたは本サービスが提携するサービスを通じてユーザーが得る情報については、その完全性、正確性、確実性、有効性、安全性等につき、一切の保証をいたしません。また、それによるユーザーの損害についても一切の損害賠償責任を負いません。

7 当社が提供するサービスまたは本サービスが提携するサービスにおいてユーザーに生じた損害、ユーザー同士のトラブル、その他の事項に対して、当社は、当社の故意又は重大な過失が認められる場合を除き、通常生じうる損害の範囲を超えた責任を負いません。

第 28 条（契約期間）

1 フリープランの契約期間

フリープランの契約期間の定めはありません。

2 有料プランの契約期間

有料プランの契約期間は、月間契約の場合は契約成立時に契約者情報管理画面もしくは電子メールその他の方法において表示される利用開始日から 1 カ月間とし、年間契約の場合は契約成立時に契約者情報管理画面もしくは電子メールその他の方法において表示される利用開始日から 1 年間とします。ただし、契約期間満了の 1 ヶ月前までに第 19 条に基づく所定の解約手続きによって契約を終了させる旨の申し出がなされない限り、月間契約の場合は 1 か月の自動更新、年間契約の場合は 1 年間の自動更新がなされるものとし、その後も同様とします。

第 29 条（反社会的勢力でないことの確約）

1 当社及びユーザーは、現在又は将来にわたって、次の各号に定める「反社会的勢力」のいずれにも該当しないことを表明・確約します。

- ① 暴力団
- ② 暴力団員
- ③ 暴力団準構成員
- ④ 暴力団関係企業
- ⑤ 総会屋等、社会運動等標榜ゴロ、特殊知能暴力集団等
- ⑥ 暴力団員でなくなってから 5 年を経過していない者
- ⑦ 暴力行為等により社会問題化している団体
- ⑧ その他前各号に準ずる者

2 当社は、ユーザーが前項に違反していた場合、何ら通知及び催告をすることなく、本サービスの提供を中止することができ、契約を解約することができます。ユーザーは、相手方に対し一切異議を申し立てないこと、賠償及び補償を求めないこと並びにこれにより生じた損害は一切当事者の責任とすることを表明・確約します。

第 30 条（本規約の変更）

1 当社は、以下の場合には、ユーザーの個別の同意を得ることなく、本規約の内容を変更することができるものとします。

- ① 本規約の変更がユーザーの一般の利益に適合するとき

② 本規約の変更が利用契約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき

2 前項により本規約を変更する場合、当社は、本サービスの Web サイト

(<https://sumaichat.iyell.jp/room>)

へ掲示する方法により、あらかじめ本規約の内容を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を通知します。ユーザーが通知において指定された期日以後に本サービスを利用した場合には、法令上その効力を否定される場合を除き、変更後の本規約に同意したものとみなされます。

3 ユーザーが本規約の変更を同意しない場合、ユーザーは変更の効力発生日より前に解約手続き (<https://iyell.co.jp/contact>) から申出ることにより本サービスの利用を終了させることができます。なお、契約者以外のユーザーが解約を希望する場合は、その旨を契約者に申し出を行い、契約者から当社にその旨の申し出を行うものとします。

4 当社は本規約が変更された場合、必要に応じて変更後の利用規約について承諾を求めることができます。

第 31 条（準拠法、管轄裁判所）

本規約は、日本法に基づき解釈されるものとし、本規約に関して訴訟の必要が生じた場合には、訴額に応じ、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 32 条（協議）

本サービスに関してユーザーと当社との間で問題が生じた場合、ユーザーと当社は誠意をもって協議し、その解決に努めるものとします。

以 上

【2023 年 12 月 11 日制定】

【2024 年 2 月 15 日改定】